

# 平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春期選手権大会

男子2回戦

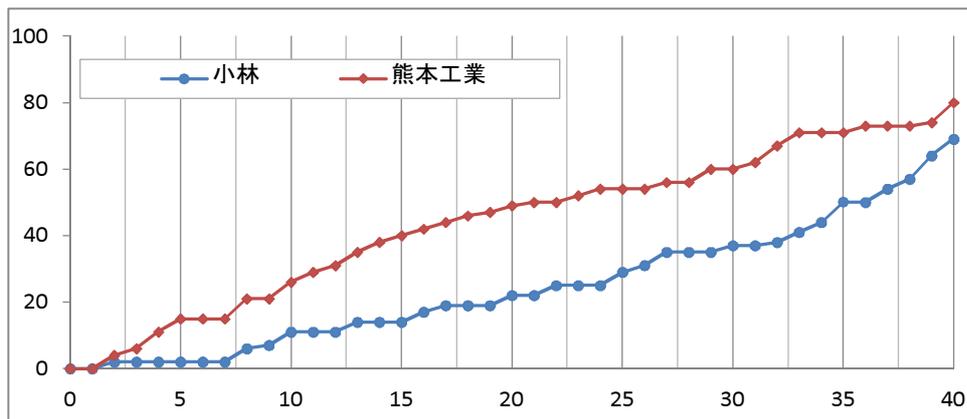
主審 岡本 研一  
副審 原 大典

小林 69 (宮崎2位) ●

80 熊本工業 ○ (熊本1位)

11 - 26  
11 - 23  
15 - 11  
32 - 20  
-

No. 13B5 日時: 2016年2月13日(土) 15:00 会場: 薩摩川内市運動公園体育館B5



## 小林

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 田中 源一朗 (C)	7	0	3	1	5
5	* 小川 真興	6	0	3	0	5
6	村永 敦也	17	5	1	0	3
7	根井 友彰	-	-	-	-	-
8	* 青山 晃也	8	0	4	0	4
9	* 細瀧 拓利	12	3	1	1	2
10	大澤 基京	-	-	-	-	-
11	蔵迫 大世	-	-	-	-	-
12	西 瑛介	-	-	-	-	-
13	武田 拳成	-	-	-	-	-
14	* 島元 順平	16	3	3	1	4
15	平山 大成	3	0	1	1	0
16	大石 哲也	-	-	-	-	-
17	岡田 城	-	-	-	-	-
18	嘉藤 巧真	-	-	-	-	-
コーチ	石川 祐二	-	-	-	-	-
合計		69	11	16	4	23

## 熊本工業

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊勢崎 匡規 (C)	5	0	1	3	0
5	* 平原 健太	32	0	14	4	2
6	宮中 建太郎	-	-	-	-	-
7	芥川 凌	-	-	-	-	-
8	* 宮本 一輝	21	2	6	3	4
9	富野 雄介	0	0	0	0	1
10	成瀬 友哉	-	-	-	-	-
11	南 朋輝	0	0	0	0	0
12	木下 大輔	-	-	-	-	-
13	* 東川 輝海	5	0	1	3	4
14	* 松井 智哉	17	2	5	1	4
15	米田 年孝	-	-	-	-	-
16	尾下 雅尚	-	-	-	-	-
17	米村 光星	0	0	0	0	0
18	山脇 基暉	-	-	-	-	-
コーチ	岩下 盛大	-	-	-	-	-
合計		80	4	27	14	15

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1P、お互いにマンツーマンディフェンスで始まる。熊工は#5平原、#13東川のゴール下と、#8宮本、#14松井のアウトサイドがバランス良く確実に得点を重ねていく。対する小林はアウトサイドシュートが入らず、開始7分で2得点しかできず、熊工が小林2-15熊工でリードする。その後はお互いに点を獲り合い、第1Pを小林11-26熊工と熊工が15点リードで終える。第2Pも熊工の#5平原がゴール下で得点を重ね、小林を突き放しにかかる。小林も#9細瀧の3ptなどで食らいつくが、その後も熊工の勢いが衰えることもなく、小林22-49熊工と熊工がリードを広げて前半を終了する。第3P、熊工#5平原のゴール下に、小林#14島元が3ptで対抗する。互いに拮抗したまま開始6分で小林がディフェンスをゾーンに代えたことでゲームが動き出す。小林の速攻が良く決まり、小林35-54熊工と差を縮めるも、熊工は残り2分を切って#14松井のゴール下、#8宮本のドライブが決まり、小林37-60熊工と前半の点差のまま第3Pで終える。第4P、開始2分で小林38-67熊工と熊工がこの試合最大のリードを広げる。勝敗が決まったかと思ったが、ここから小林が激しいプレッシャーディフェンスと#6村永、#14島元の3ptなどが次々に決まり、残り2分を切って小林64-73熊工と1桁まで点差を戻す。しかし、ここから熊工もファウルで得たフリースローを#4伊勢崎が確実に沈め、点差を保ち試合終了となった。最終スコア小林69-80熊工で熊本工業高校がベスト4へ進出した。

記載者 小野 将 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会